



## 北東アジアに平和を

朝鮮半島の南北対話が進んでいます。どこまで本物かという疑念は当然残ります。しかし「慎重に見守って」いる日本政府は国際社会で存在感を失っています。その上に、日本外交の課題である拉致問題の解決を日本政府がこの時期にアメリカや韓国に依頼するなど信じられない行動です。

いま国際社会にとって大切なことは、ここまで来た南北関係を後退させないようにすることではないでしょうか。

人口でも経済規模でもはるかに小さなフランスの大統領はアメリカ議会でトランプの前で彼の自国第一主義を堂々と批判しているのに驚かされます。

大型連休に大臣らが10数人も「外遊」している時ではないはず。南北と米朝の会談を北東アジアの平和の仕組みに繋がるように日本が果たすべき役割があるのではないのでしょうか。

## 毎日出てくるイラク隠し情報「発見」の日報

防衛省は稲田防衛大臣の時に「ない」「破棄した」などと国会への提出を拒んできたイラク派遣の自衛隊の記録が「あった」「見つかった」「発見した」と信じられない報告を連日のように続けている。

まるで日報の発見ではなく、隠し情報発見の日報だ。最初に発見されたものは14000ページにも及ぶ。

片面印刷だとすると、積み上げて1.3メートルくらいになる。こんな大量の文書が「探したが見つからなかった」とは誰が信じようか。

## 5月の行動予定

<1>3日 憲法キャラバン

①②と③④は2グループで同時並行で行い  
このほかに宣伝カーから呼びかけ

- ① 9時南柏駅前
- ② 10時南流山駅前
- ③ 10時江戸川台かどや前
- ④ 11時おおたかの森駅

<2>20日(日) 流山憲法集会

13:30生涯学習センター

印刷配布が遅れたため<1>は  
事後報告になってしまいますが。

## あべやめろ！ 国会包む怒り5万

4月14日総がかり行動実行委員会などの呼びかけで全国で集会が取り組まれた。東京では国会正門前で開かれ、流山からは柏駅に12時に集まって7名で参加した。時間が時間なので昼食もろくに取れずに国会へ駆けつけた。

実行委員の指示で国会正面からやや外れたところに割り込んで集会参加。しかしスピーカーの設置の仕方のせい、放送が聞きづらい。

集会は昼から夜のキャンドルまで3部に分かれて準備されていた。各界から「うそつき内閣」「無責任」「まっとうな政治を」「愚かな首相」「憲法に手を付けるな」「ウミを出すというのが安倍自身がウミだ」「ねつ造許すな」などとアピールが続いた。

15:30ころ一部が終わって、「立ったままこれから夜まではきつい」とわれわれ高齢者集団が帰り始めたところ、国会正門前の道路を規制していたバリケードを倒して、国会に向かって一部が動き始めた。久しぶりに参加したので最後までいたいという人もあったが、結局我々7名とも帰った。その後も集会は続き、結局5万人の参加と伝えられる。

## 流山憲法集会

5月20日(日)

あなたが変われば  
社会も変わる  
一人の声からつくられる  
政治を目指してー

講師 諏訪原 健 さん



開場13:00 開演13:30

流山市生涯学習センター

TX線流山セントラルパーク駅前

資料代500円 学生・生徒無料

~~~~~  
カンパはこちらの郵便振替口座へ  
00130-5-464735 口座名 九条の会流山

## 「福田村事件」を知っていますか？ その9

平昌（ピョンチャン）オリンピックが2月25日、閉幕しました。

メダル、メダルの大合唱にいささか鼻白む思いでしたが、日本は金・銀・銅あわせて13個と、予想以上の成績をあげました。

真っ二つに分断された朝鮮半島の宿命でしょうか、かなり政治色に染まったものになりました。北側は融和外交を演出する一方で、開会式の前日に軍事パレードをやったのけました。どこの国のものであろうと、軍事パレードほど嫌な光景はありません。一糸乱れぬものものしい行進は、殺戮兵器をみせびらかしながら、「いつでも戦う準備は出来てるぞ」と言っているようなものです。（あくまでも私の感想です）

そんななかで、これぞ平和の祭典と思わせた場面がありました。スピードスケート500で優勝した小平奈緒選手が、重圧のなかで銀メダルに終わった韓国の季相花（イ・サンファ）選手の肩を抱きながらウイニングランをしたときでした。国同士は何かとギクシャクして困ったものですが、民と民は熱く結び合えることを証明してくれました。

さて、大正12年9月1日の関東大震災のどさくさのなかで起こった虐殺事件ですが、朝鮮人と間違えられて殺された日本人は27人でした。もう知らない人も多いと思いますが、俳優で演出家の千田是也（せんだこれや）氏は、千駄ヶ谷であぶなく朝鮮人に間違えられそうになったことをもじってこの芸名をつけたといえます。

27人中9人が福田村で犠牲になった日本人ですが、妊婦も混じっていましたので、厳密には10人ということになります。

『東葛流山研究』に書き始めた頃、ある方が「野田の人間にはとても書けないので、あなたが存分に書いてほしい」と言って資料を持ってこられました。まさに驚愕に値する内容で、これが福田村事件を知った最初でした。 辻野弥生（つづく）

### 米軍 今度は戦闘機緊急着陸

米海兵隊の戦闘機F35が4月24日福岡の自衛隊築城基地に緊急着陸した。 今月18日には普天間基地所属のヘリ2機が熊本空港に緊急着陸したばかり。米軍に脅かされて生活する沖縄の姿がどんどん本土に移ってきている。

F35Bはステルスというレーダーに映らない機能を備え、超音速で飛行する最新鋭の戦闘機。日本の自

衛隊はこれを42機も購入を予定しており、F15などすべてが置き換えられる。

これをアメリカの言い値で買われ、一機100億円余が180億円に値上げされそうだ。しかもその機の国内生産も認めないという一方的な契約で補修も含めて **F35** アメリカに依存し、ますますアメリカ言いなりになるしかない体制に組み込まれる。



防衛省はすでにある空母を改修してこの機を積み込めるようにしようとしている。

敵に発見されないようにした戦闘機を空母に乗せて運ぶことが「自衛」のためだという強弁はますます通らなくなっています

## 暴言のなかに本音がボロボロ

下村元文科大臣

下村元文科大臣は都内で講演し、こんなことをぼやいていると報道されています。

「国会議事堂の前でも毎日やってますよ、安倍やめろと。安倍総理……よく精神的にこたえないで頑張っているなと思うくらい。……沢山いるわけではないんですけども、それでも何百人かは国会で、総理官邸の前でいるから、ちょっと精神的にめげるところもありますよね。」いくら厚顔でもやはり少しはこたえているらしい。もう一息です。

講演のこのあとでかれはテレ朝の女性記者が週刊新潮に福田財務事務次官のセクハラの録音を提供したことを「犯罪だ」などと暴言。あいつぐ暴言に呆れますが、言いたい放題を許しておくとかやがてヘイトのように攻撃的になり、ついに暴力が横行するようになって国民が物言えなくなる。それがナチスの政治でした。決して軽視できません。

## 3000万署名を集約しています

「市民アクション」では「4月25日でひとまず集約し、5・3憲法集会で『中間発表』としたいと考えています。」との計画です。少なくとも国会会期の5月末までは集約を続けますが、すでにお手元にある署名は下記にお届けください。

270-0111 流山市江戸川台東3-65-15 石林紀四郎気付  
九条の会・流山